



2025年
PGSブリヂストン杯(予選)

開催月日 2025年 5月19日(月)

開催会場 千葉よみうりカントリークラブ、那須野ヶ原カントリークラブ

出場会場 〒290-0228 千葉県市原市岩字三重山1番地 TEL0436-92-2611

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

◆プレーの条件

(1) 各クラス(ステージ別) 18ホール・ストロークプレー (アンダーハンディキャップ競技)

- ①ブラッククラス (ハンディキャップインデックス～9.9まで)
- ②ブルークラス (ハンディキャップインデックス 10.0～14.9まで)
- ③ホワイトクラス (ハンディキャップインデックス 15.0～19.9まで)
- ④レッドクラス (ハンディキャップインデックス 20.0～24.9まで)
- ⑤ピンククラス (ハンディキャップインデックス 25.0～54.0まで)

注1) ブラック・ブルー・ホワイト・レッドクラスの出場者が5名以下のは場合は1クラスとする。

注2) ブラック・ブルー・ホワイト・レッドクラスの出場者が16名以下のは場合はステージ未成立の為、上部又は下部ステージに合流する。(ブラッククラスはブルークラスに)

注3) ピンククラスの出場者が5名以下のは場合はレッドクラスでの出場とする。

尚、その場合ハンディキャップインデックスの数値はそのまま適用とする。また、競技参加料としてPGS会員1,650円(税込)、PGS会員以外2,200円(税込)を徴収する。

(2) 使用ティーイングエリアは、各クラス男女別に下記の通りとする。但し、各クラス男子60才～69才、70才以上及び女子の選手に限り規定内での使用ティーの変更を認める。

①HDCP: ~14.9 男子…ブラックマーク、女子…ホワイトマークとする。

- 注1) 男子60歳から69歳 : ブルーマーク又はホワイトマーク使用可
- 注2) 男子70歳以上 : ブルーマーク、ホワイトマーク又はレッドマーク使用可
- 注3) 女子 : ブルーマーク又はレッドマーク使用可

②HDCP: 15.0～24.9 男子…ブルーマーク、女子…レッドマークとする。

- 注1) 男子60歳から69歳 : ホワイトマーク使用可
- 注2) 男子70歳以上 : ホワイトマーク又はレッドマーク使用可
- 注3) 女子 : ホワイトマーク使用可

③HDCP: 25.0～54.0 男子…ブルーマーク、女子…レッドマークとする。

- 注1) 男子60歳から69歳 : ホワイトマーク使用可
- 注2) 男子70歳以上 : ホワイトマーク又はレッドマーク使用可
- 注3) 女子 : ホワイトマーク使用可

※使用ティーの変更を希望する場合は、必ずスタート前に申告すること。

(3) ハンディキャップは、5月1日付けのハンディキャップインデックスを、使用ティー、使用グリーンのスロープレーティングとコースレーティングに基づき、コースハンディキャップに変更し、そのコースハンディキャップをプレーイングハンディキャップ(競技適用HDCP)とする。

※コースHDCP = HDCPインデックス × SR ÷ 113 + CR - パー(72)

(4) 入賞制限: 本競技適用ハンディキャップインデックスが、競技開催月の3ヶ月前(2025年2月1日～2025年4月30日)迄にJ-sysでハンディキャップ査定を受けていない場合は入賞を6位以下に制限する。

【千葉よみうりCC Bグリーン スロープレーティング/コースレーティング】

使用ティー	男子				女子		
	ブラック (BK)	ブルー (BL)	ホワイト (WH)	レッド (RD)	ブルー (BL)	ホワイト (WH)	レッド (RD)
ヤードージ	6316	5961	5657	5292	5961	5657	5292
スロープレーティング	125	121	117	114	129	124	120
コースレーティング	70.1	68.7	67.3	66.1	73.2	71.3	69.7

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

- (a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まつたり、そのアウトオブバウンズを超えて止まつた球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まつたとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア (規則 17)

- (a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。
- (c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界(アウトオブバウンズの境界)と一致する地点をプレーヤーの球が 最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まつたことが分かつて いる、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2. 1に基づいて反対側の救済を受けることができる。

ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

12・16番ホールにおいて、レッドペナルティーエリアの中に球がある場合（見つかっていない球がそのレッドペナルティーエリアに止まつたことが分かつていている、または事実上確実である場合を含む）に、特定標示区域（赤杭に青ラインの縞杭）がラテラル救済の基点となる場合（球がレッドペナルティーエリアに入った箇所）、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1打罰で；

- ・規則 17. 1に基づき救済を受ける。または、
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球を黄線で標示したドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則 14. 3に基づく救済エリアである。

3. 異常なコース状態 (動かせない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

- (1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域
- (2) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤードージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16. 1に基づく救済を受けることができる。ヤードージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かせない障害物

- (1) 白線の区域と動かせない障害物がつなげられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (2) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として取り扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域のU字排水溝）。
- (3) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。
- (4) 電磁誘導カート用の2本の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、規則 16. 1 aに基づき罰なしの救済を受けなければならない。
- (5) コース内の防球ネット（金網）が動かせない障害物となる場合、その障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレストポイントを決めなければならない。
- (6) パッティンググリーンの前後及びジェネラルエリアの距離標示用のヤードージマーク

4. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物
- (b) ペナルティーエリアにある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）

5. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーへッドリスト；ローカルルールひな型G-1を適用する：

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行つたことに対する罰：失格

(b) 適合球リスト；ローカルルールひな型G-3を適用する：

(C) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 46 インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行つたことに対する罰：失格

6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクーすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鉢を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。このローカルルールの違反に対する罰：規則4.3参照

7. プレーの中止 (規則5.7)

危険な状況のためにプレーの中止、または通常の中止はカート無線によって伝えられる。

どちらの場合も、プレーの再開はカート無線によって伝えられる。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

8. 練習 (規則5.5)

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習 (規則5.2)

規則5.2bは次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホールの間の練習 (規則5.5b)

規則5.5bを次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. キャディー

規則10.3は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中にキャディーを使用してはならない。

10. 移動

本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台のリモコン式乗用カートを共用して行うものとする。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められている参加資格を満たしていかなければならない。

2. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリア（競技ハウス）からでた時点で委員会に提出されることになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなくてはならず、そしてすぐに戻らなくてはならない。

3. タイの決定

正規のラウンドが終了して予選通過者の決定、及び入賞者に対する記念品の贈呈に関してタイがあった場合は、第1優先：ローハンディ者、第2優先：年長者、第3優先：委員会によるくじ引きの順にて決定する。ベストゴロスにタイがあった場合は、グロスのマッチング・スコアカード方式にて決定する。

4. 競技の結果—競技の終了

競技の結果は最終成績表が日本パブリックゴルフ協会のホームページに掲載されたときに最終となる。

5. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、「競技規定」に定めてあるラウンド数を短縮することができる。

6. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

注意事項

1. ローカルルール6項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外（カートの故障・ケガ等）禁止する。※コース内では必ず電源をOFFにすること。※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
5. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL：0436-92-2611)に連絡すること。
6. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。（トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻す努力をする義務があります）
7. ラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。
8. 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン（25球）を限度とする。
9. 溝とパンチマークの規格

本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与されたJGA等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

10. 受動喫煙を防止する為、健康増進法に基づいた対応につき所定の場所以外は禁煙とする。乗用カート内は禁煙とする。※所定の場所とは灰皿が置いてある場所を示す。
11. 競技参加者の氏名・成績等は、PGSニュース・PGSホームページ・その他雑誌、新聞等に掲載されることがあります。又、参加された方にはPGSニュース及び翌年の競技のご案内を送付させていただきますので、ご了承ください。
12. 競技参加者は、参加申込みに際し、主催競技（競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む）に関して、その中継・再映・報道・広報のため、あるいは当協会の目的に反しない範囲で利用するために、写真・テレビその他の各種記録媒体による収録物、複製物あるいは編集物（適正範囲の編集に限る）にかかる競技参加者の肖像権（収録物等にかかる競技参加者の氏名・肖像を展示・通信・放送・上映により一般に公開し、あるいは貸与し、頒布するなどして他に提供する権利）を当協会に譲渡することを予め承諾されたものとさせていただきます。
13. 本競技のスコアをハンディキャップ査定システムJ-sysへの登録は委員会が一括で行います。プレーヤーと委員会によるスコアの重複提出を避けるため、プレーヤーご自身でスコア登録をしないで下さい。
14. スコアリング（スコアカードの提出）は、規則3.3b『ストロークプレーのスコアリング』となります。（マーカー制によるスコアカードの提出）
『乗用カートに搭載されているカートナビからスコアの入力』は適用しませんのでご注意下さい。

◆表彰

1. ブラック・ブルー・ホワイト・レッドクラス 出場人数により下記の通りとする
各クラス出場者の15%～25%を表彰
2. ピンククラス 出場人数により下記の通りとする
①6名以上7名以下の場合 1位
②8名以上の場合 1位～3位
3. ベストグロス賞 開催コース毎、各クラス男女別に16名以上出場の場合 1名
注1) 各ステージの基本ティーから使用ティーを変更された選手は対象外とする。
注2) 1クラス開催となった場合は、使用ティー毎男女別16名以上の場合 1名
4. 参加賞
ピンククラスを除く全出場者に進呈する ※ピンククラスは、競技参加費無料により参加賞進呈なしとする。但し、ピンククラスの出場人数が5名以下の場合は、上位クラスでの出場とし、競技参加費を徴収し参加賞を進呈する。

競技委員長 宇野 義大

ご案内

《千葉よみうりカントリークラブご利用方法》

1. 当クラブのご精算は後払い制となります。

フロントでご署名いただいた際にロッカーホルダーをお渡し致しますので、館内はホルダーナンバーでご署名の上ご利用下さい。

お帰りの際に自動精算機にホルダーをかざしていただきますとご精算ができます。

* 下記クレジットカードがご利用頂けます。

DC・UC・UFJ・JCB・VISA・ダイナース・アメックス・マスター

2. レストラン・ハウス売店等は、カードホルダーナンバーでのご利用が可能となります。

3. コース内売店は自動販売機のみの営業となります。

(カードホルダーをかざしてご購入となります。現金はご利用できません。)

《競技使用グリーン》

B グリーン使用となります。

《プレーフィ》

1. M会員 : 9,500円 (税込・昼食サービス付き)

2. YM会員 : 7,700円 (税込・昼食サービス付き)

3. 一般 : 10,400円 (税込・昼食サービス付き)

*上記の金額は、昼食サービス付き、消費税10%とゴルフ場利用税400円を含む総額表示です。

*チェックインの際に証明書提示により、70歳以上・18歳未満及び身障者は、ゴルフ利用税400円免税、65歳以上は200円減税となります。

*競技参加費、昼食1品以外のレストラン利用及び売店のご利用は別途個人負担となります。

《競技参加費》

【ブラック・ブルー・ホワイト・レッドクラス】

【ピンククラス】

P G S会員 1,650円 (税込※参加賞有)

無料

非会員 2,200円 (税込※参加賞有)

1,100円 (税込※参加賞無)

*ピンククラスが5名以下の場合は、開催中止とし、レッドクラスでの出場とする。競技参加料としてP G

S会員1,650円 (税込※参加賞有) 非会員2,200円 (税込※参加賞有) 徴収する。

《その他》

*スコアリング (スコアカードの提出) は、規則3.3b『ストロークプレーのスコアリング』となります。(マーカー制によるスコアカードの提出)

スタート前の競技説明の際にマーカーを設定し、スコアカードをお渡ししますのでマーカーがスコアを記入し、マーカー署名後プレーヤーが確認、署名し提出となります。規則違反があった場合は、失格となりますのでご注意下さい。

『乗用カートに搭載されているカートナビからスコアの入力』は適用しません。

*ハーフ終了後、休憩をはさんでのスタートとなります。スループレーではありませんのでご注意下さい。

*2階レストランでの成績表示は行いません。

*表彰式は行いません。成績発表は、成績確定後館内放送で行います。

*賞品授与につきましては、後日ご来場の際にお渡しさせて頂きます。

尚、成績発表までお残り頂いている場合はお渡しする事もできますので、フロントまでお声をおかけ下さい。

*ラウンド終了後、クラブ拭き、クラブ運搬はお客様ご自身でのセルフ対応とさせて頂きます。

なにとぞご理解ご協力お願い致します。

以上